

梅サロ

ナルクの理念
自立・奉仕・助け合い・生きがい

ナルク東神戸・会報 第 75 号

平成 25 年 12 月 10 日 発行
事務所 658-0014
神戸市東灘区北青木 2-6-12-101
TEL・FAX 078-766-8769
E-mail: nalc128plum@kcc.zaq.ne.jp

< 吉野弘夫東神戸代表がご逝去 >

ナルク東神戸代表・吉野弘夫さんが、11 月 28 日、77 歳で他界されました。ご葬儀は 12 月 2 日に甲南平安祭典会館で執り行われ、高畑会長はじめナルク会員多数が参列しました。吉野さんは、11 月 19 日、元の会社の立食形式の同窓会に出席され、途中で気分が悪くなって座っているうちに倒れられたとの事です。大阪市立総合医療センターのICUで治療を受けられましたが、昏睡状態が続き、11 月 28 日午前 0 時についに帰らぬ人になってしまいました。<6 月の総会時の写真> 梅サロンに毎号達人級の俳句を投稿して下さっていましたが、今月からはそれも叶わなくなりました。ナルク東神戸に大きな功績を残されたことに感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げ、そしてナルク東神戸を皆でさらに発展させることをお誓いいたしたいと思います。



12 月～H26 年 1 月行事のご案内

H25 年 12 月～H26 . 1 月に多彩な楽しい行事が予定されています。会員以外の方もお誘い下さい。

月	日	時間	内容	場所
12 月	4 日(水)	13 時 30 分～	お楽しみ会 (回想レクリエーション)	サンライフ魚崎
	7 日(土)	15 時～	<JKB-6> ミュージアムコンサート	兵庫県立美術館 アトリエ-1
	10 日(火)	10 時～	第 17 回運営委員会	ナルク東神戸事務所
		13 時 30 分～	梅カフェ&ミニ学ぼう-会	
	13 日(金)	13 時 30 分～	クリスマス会(式典)	サンライフ魚崎
	15 日(日)	入館自由	忘年会(14 時～コンサート) 4 面参照	神戸ハーバーランド温泉 (万葉倶楽部)
	20(金)	13 時 30 分～	19 日 20 日変更、同好会 カラオケ	大和
			第 18 回運営委員会	
23 日(月)	10 時～	第 18 回運営委員会	ナルク東神戸事務所	
	13 時 30 分～	年忘れ ご苦労さん会 4 面参照		
24 日(火)	13 時 30 分～	20 日 24 日変更 同好会 手芸		
H26 1 月	6 日(月)	11 時～	本部 新年会	ナルク本部 会議室 4F
	11 日(土)	10 時～	第 19 回運営委員会	ナルク東神戸事務所
		13 時 30 分～	梅カフェ&ミニ学ぼう-会	
	20 日(月)	13 時 30 分～	お楽しみ会 (東神戸即席劇団)	サンライフ魚崎
	24 日(金)	13 時 30 分～	同好会 手芸	ナルク東神戸事務所
			第 20 回運営委員会	
25 日(土)	10 時～12 時	新年会	堤会員宅	
	13 時 30 分～	新年会		
28 日(火)	13 時 30 分～	同好会 カラオケ	大和	

< 拠点リーダー養成講座を受講して >

八代光彦

まず、NALC会員にとって大変有意義な研修会に参加する機会を与えてくださった本部・拠点の役員の皆様方に深く感謝いたします。NALCに入会して丸3年の私ですが、この期間、先輩会員の方々の背中をみて手探り・見よう見まねで活動(らしきもの)をしてきました。NALCとはどのようなボランティア団体なのかがようやくおぼろげながら分りかけてきたこの私がこの機会を持てたことは、今後の活動をしていくに当たり、力強い後押ししてくれるものと感じています。会長ご自身の、まさに、さまざまな苦難をかかえる現代人の心を癒やす理想郷「ユニトピアささやま」の設立を思い立ち、「正しいと思うことは執着してやる」の決意のもと、その実現にむけて多くの壁を乗り越えてこられたこと、そして退職後の生き方として、他にはないボランティア活動を軌道に乗せるまでの強い意志力・推進力は、高齢者の仲間入りをしている私にいまさらながらも強い示唆を与えていただきました。

「迷った時は元の道に戻る」は山歩きをする者にとって、遭難を防ぐ大きな指針と言われますが、活動の不活性、会員の減少など拠点活動の現状を思うとき、NALCにとっての基本「理念」を絶えず思いだすとともに、それに沿って、今回役員の方々から詳細な説明をいただいた定款・マニュアル・規則をひも解くことが活動の困難を打開する大きな力になるのだ、との確信を持って今後の自身の活動につなげたいと思います。

活発な拠点活動とするため、研修の最後でのグループ討議で気づかされたこと、登録票の活用 PR活動 拠点研修会の開催 に向けて行動していく所存です。

< 余呉湖散策 >

淵田 京

11月16日9名(男4名、女5名)が参加、9時過ぎ、三宮芦屋から琵琶湖線に乗車して、琵琶湖東岸を米原経由で、余呉に到着した。駅から10分の余呉湖北岸の食堂「ほっと美羽風」で昼食をとった。食後湖畔東岸に沿って散策開始。小春日和の暖かさに恵まれ、余呉湖と対岸の長閑な景色を眺めつつ、又大岩山の少し早かった紅葉も混じる山腹を楽しみながら、約1時間湖岸を歩いて、賤ヶ岳山麓の国民宿舎に到着。湖上に群れている水鳥を楽しむ。少憩後、健脚組5名はさらに西岸の部落を通る道に進み、残り4名は元来た道を引き返す。3時半に駅で両組が落合い、今度は近江塩津に向かい湖西線に乗り換える。近江舞子で宿泊組の5名と別れる。



< 余呉湖畔にて >

< 余呉湖(紅葉狩り)散策～午後編&夕食編～ >

田所 克之

11月16日(土)の余呉湖散策は気持ちの良い好天に恵まれた日でした。この人がいると必ず晴れる」という晴れ女、晴れ男が3人はいらっしやったとか。湖畔のカフェ「ほっと美羽風」での昼食は八代さんが事前に予約をしてくださったおかげで待つことなくおいしい食事に舌鼓みを打ちました。暖かい陽の差し込む窓側の席から見る湖面や山々が本当に美しく、それだけで気分は「日常世界から脱却!!」でした。食事の後は、お店の前で記念写真を取り、散策の開始です。野草の花々を愛で、イノシシの痕跡に驚き、野の花や風景の写真を撮り、全員で湖畔の中程の折り返し地点まで歩きました。時には紅葉狩りならぬ柿狩り(?)もあったりしてワイワイ、ガヤガヤ、ポテポテとゆったりした時間を過ごしました。後半はそこからUターンして戻るグループと、その先へ進み湖畔を1周するグループに分かれて行動しました。私は湖畔1周のコースに参加をし、紫陽花の公園や蛇の枕石、昼下がりの光りを浴びて神々しくそびえ立つ木々、ゴイサギと出会いながら6.4kmのコースを歩きましたが湖面に映る風景が非常にきれいだったことが印象に残っています。最後に天女が衣を掛けて水浴びをした「天女の衣掛柳」という所で記念撮影をしましたが実は、この柳は普通の木に見える中国の柳の木でした。集合場所の「余呉駅」で万歩計を見ると1周にかかった歩数が14600歩、日頃はこんなに歩かないので歩数でも日常生活から脱却した!と思わず喜んだのですが、ふつうは1万歩ぐらいなんだそうですね。足が短いのかな?余呉からは電車で近江舞子まで移動し、帰路につく人と「マイ湖クラブ」に行く人に分かれまして。マイ湖クラブではcoco-kuonさんからの出前の夕食で、再び美味しいディナーに舌鼓。そしてお店手作りのケーキで堤さんの79歳のお誕生日をお祝いしました。そのケーキはなんとお店の庭のフルーツを数種類入れて焼いて下さったとのこと。その後、電車の関係で帰る人と、泊まる人に別れての行動になりました。私は帰路につきましたが、おかげさまで楽しい一日を過ごすことができました。そして企画・立案さらには手配までしていただきました八代さん、本当に有難うございました。

< 飛田 薫さんを偲ぶ >

中谷 庄一

11月21日、飛田さんの朗読教室の生徒さんから電話がかかって来た。「飛田さんが、亡くなられたようです」と聞いた時、耳を疑った。先週、12月のコンサートに関して、元気な声で話合ったばかりであったから。

私と飛田さんとの出会いは、武庫川の開業医の自宅で行われたホームコンサートで、縁あってご一緒して以来である。二人は癌と心臓病を患い、大きな手術をした経験者で、お互いに「死」を身近に感じ、残りの人生で何かお役に立つことをしたい気持ちを持っていた。たまたま

私達は歌うという趣味を持っていた、日本の素晴らしい童謡・叙情歌を後世に歌い継いでいこうと、意気投合し、病院や老人施設等からの要請があれば、努めて応じていた。二人の年齢を合計し、元町のライブ喫茶で「145歳のコンサート」としてデビューしたのが最初であった。3年前、飛田さんのNALCへの入会をキッカケに、NALC東神戸の協力と支援で、毎年12月にはチャリティーコンサートを行ってきた。3ヶ所の癌と闘う飛田さんの力強い歌唱力は、聴く人達に大きな感動を与えてきた。逞しく生きる、穏やかな人柄の飛田さんを常に目標とし、それが私の心の支えでもあった。相棒の死によるショックは大きく、日ごとに淋しさが増してきます。今はご冥福をお祈りするばかりです。



< 飛田 薫さんを偲んで >

梅崎美津江

11月23日、運営委員会の方々と、黙祷をすませ飛田さんのお葬式に向いました。車中あの素晴らしい歌が、幾度となく頭の中を駆け巡ります。温かな手、優しい言葉又一段と忘れられなくなりました。会場一杯に百合の花の香りに包まれ、飛田さんの笑顔が祭壇に飾られていました。飛田さん率いる、朗読の会の生徒さん達、それぞれの心に残った文章を気持ちを込めて飛田さんに捧げられました。その後、堤さんの会場に響く歌を披露、中谷さんは飛田さんとの幾度とないコンサート等、共に励まれ最近では新しく立ち上げられた(JKB6)の飛び入り参加して下さった事、術後とは思えない朗々とした歌に圧倒され「医師からはまだ、歌う事に関しては許可は出て居ないんですが...」と言いながら、歌って下さった出来事と飛田さんとのデビューの経緯等、ぽっかり空いた胸の内を語って下さり、飛田さんへの歌3曲と、堤さんとの合唱で「花は咲く」を歌われ、最後に出席者全員で飛田さんがよく「この歌は私の故郷を思い出させてくれるんです」と声を震わせ、涙を浮かべられ歌っておられた「故郷」で締め括られました。ご親族の方の手により、棺の中にご愛用の私服一式に入れられる時、涙が溢れました。(この手で、何度着て頂いたんだろう！蝶ネクタイ、歪みはないか、ズボンの丈は大丈夫か、楽譜は持たれたか)もう...全て、たった今から過去の出来事になってしまいました。少しでもお手伝いが出来た事、心より喜んでおります。飛田薫様、お疲れ様でした。これ迄本当にありがとうございました。心より、ご冥福をお祈り申し上げます。

< 神戸タワーは大きな“鼓”に見えましたか >

荒谷 雅

10月28・29日、神戸ハーバーランドへ特養サンライフ魚崎の遠足介助でお邪魔しました。ハーバーランドは国鉄湊川貨物駅の跡地で、21世紀の都市構想で一般市民にも開放すべく開発されて20周年、今も突堤に“旧神戸港信号所の灯台”が旗をなびかせています。複合施設モザイクには、外国のグルメや小さな雑貨店が約80店舗軒を並べていますが、遠足の皆さんは、28日はタイの料理、29日は中華料理と美味しく戴かれ大満足の顔です。港が見えるデッキに出るとすぐ傍を行き交う観光船等の多さに驚かれ「帆船も見たかったな」ハーバーランド対岸のメリケンパーク側に立つ“神戸ポートタワー”を眺めていると、お客様が“鼓に見えるでしょう”との声にAさん「うーん、籐椅子は無理かな」と。素晴らしい感覚です。Bさん「白い海洋博物館を見て「あれは何をイメージ？」」、Cさん「白鳥が飛び立つんだよ」と。それぞれが素晴らしい感度をお持ちで、「あの船はこの国の船か」など、皆さんは、山に囲まれた美しい神戸の風景をしっかりと楽しんでおいででした。



< 今月の手芸 >

梅崎美津江

11月29日の手芸同好会は、来年度の干支の[午]です。今回も、斎藤さんのご指導受けて夜のうちに「宿題」と自分に言い聞かせつつ、編み図を確認しながら完璧(薫) 斎藤さんに指南を仰ぎ、仕上げました。出来上がりを見ると来年度が楽しみになって来ました。ウマく一年を過ごせる様にと、早くも来年度の幸せを祈りました。



予告記事

12月4日、サンライフ魚崎で森一夫さんによるお楽しみ会「回想レクリエーション」が実施されましたが、スクリーンに次々と映し出されるなつかしい場面や歌やトークに参加者の皆さん大喜びでした。

また12月7日、兵庫県立美術館で「JKB-6 ミュージアムコンサート」が開催されましたが、飛田さんという中心人物が欠けたにも拘らず、会場に溢れんばかりの来場者の方々から高い評価を戴きました。

上記2件の詳細は梅サロン新年号に掲載させていただきます。

忘年会

のお知らせ

いよいよ今年も押し詰まりました。この1年皆さまご苦勞さまでした。ゆっくり温泉につかりませんか。

日時：12月15日(日)入館自由

場所：神戸ルパ-ランド温泉(万葉倶楽部)

昼食：11時30分 7F食事処 無料休憩室

集合：上記の場所が分からない人は

11時 JR神戸駅東出口に集合

コンサート：14時より イベントホールにて

愛田幾也(東神戸会員)の歌で

楽しみましょう

年忘れ ご苦勞さん会

新しい希望と元気に満ちた心で

新年を迎えましょう

日時：12月23日(月)13:30~

場所：ナルク東神戸事務所

内容：この1年の勞をねぎらい、

女性の方々に男性が

*** おもてなし ***

会費：1,500円

世話人：八代光彦・堤・辻川ほか

新会員のご紹介

- ・佐藤邦彦様 由紀子様(尼崎市)
- ・吉岡繁満様(芦屋市)

会員数

H25.11月末現在

十月
同好会

<カラオケ>

日時：12月20日(金)13時30~

場所：大和(住吉・長次郎すしの東筋沿)

費用：ワンドリンク+歌い放題 1,500円

世話人：辻川 光夫

<手芸>

日時：12月24日(火)13:30~

場所：ナルク東神戸事務所

内容：来年の干支(米俵を担いだ午)

世話人：畑野 芙美子

事務局便り

時間預託活動・奉仕活動実績報告(人数は実績)
H25年10月期

項目	活動内容	活動時間	人数	合計
時間預託活動	提供活動	89	24	118 時間
	事務所当番	27	10	
	講師	2	1	
	点数利用	5	1	
奉仕活動	福祉	105	17	162 時間
	ナルク活動	57	14	

区	世帯数	会員数
東灘	44	65
灘	12	20
中央	17	26
3区以外	28	38
合計	101	149

編集後記： 今月は、お二人の訃報を掲載せねばならなくなりました、悲しい限りです。人の寿命というか、運命を感じずにはいられません。生身の人間、いつどんなことで寿命が尽きるかわかりませんが、それだけに今日1日を精一杯生きることの大事さを痛感しています。お二人のご功績に感謝し、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。そして、ナルク東神戸の更なる発展に皆で力を合わせて頑張りましょう。

堤 信也